大分市報
毎月1日　16日発行
発行所　大分市役所
編集兼発行人　兼田俊生
印刷所　KK明文堂

第一回定例議会終る

追加更正予算額は三千四百五十七万円

議案十四件、請願六件、陳情十六件を審議

大分市議会今年度第一回定例議会の第一日は、一月六日に開会、会期を三日間として、一般会計で予算二四、五七二千円をはじめ、議案十四件、請願六件、陳情十六件が一括上提され、続いて閉会中審査の案件（議案一件請願陳情夫々二件）について、討論の末採決が行われ、何れも決定、午后は全員協議会に引続いて本会議を開催、質疑及び一般質問が議会と執行部の間で、激しく展開されました。

第一日（一月七日）は前会に引続いて質疑及び一般質問があった後、上提案件を各委員会付託としました。

第二日（一月八日）は午前十時から各委員会が開かれて付託案件の審査を行い、午后二時から本会議を開催し、各委員長報告の後、討論採決に入り、全議案と請願二件、陳情九件を採択、其の他は閉会中審査としました。

なお、可決された議案の主なるものは、

❶一般会計では、昭和三十一年度追加更正予算（三千四百五十七万円）

❷中島地区土地整備事業継続費の変更

❸特別会計では、高崎山自然動物園追加更正予算（二一〇万円）

❹市営青果市場追加更正予算（二六三万円）

× × ×

写真――第一回定例市議会

ラジオ　毎週金曜日午前八時十分から放送する「大分市政だより」は皆様の時間ですお忘れなくこの放送をおききください。

幼稚園の園児を募集

昭和三十二年大分市立幼稚園の園児を次の要領で募集いたします。

記

一、募集期間　昭和三十二年二月十日から同月二十三日まで

二、入園資格　昭和二十六年四月二日から昭和二十七年四月一日までに出生した幼稚園児で大分市に居住しているもの

三、募集人員

大分幼稚園	一八〇名	
東大分〃	一七〇名	
金池〃	一八〇名	
南大分〃	一七〇名	
滝尾〃	一二五名	
大道〃	一二五名	
長浜〃	一八〇名	
日岡〃	一三五名	
春日町幼稚園	一三五名	
八幡〃	八〇名	
計	一、九八〇名	

四、申込

それぞれの幼稚園に願書を提出して下さい。（入園願書は各幼稚園に用意してあります）

五、入園

1、入園希望者については規定に基いて身体検査及び家庭調査の上適格者に対して入園を認可いたします。

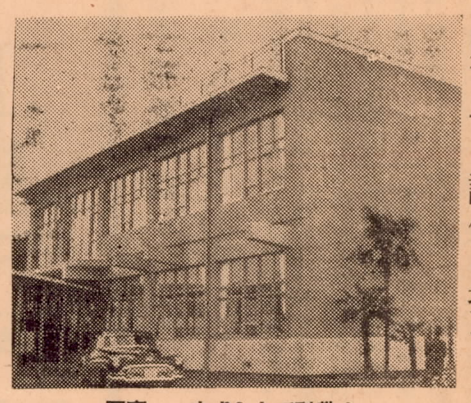
2、入園式　四月十日

（大分市教育廳学校教育課）

上野丘中学　理科教室落成

県下一の設備を持つ

上野丘中学理科教室の落成式が、寒風を突いて、PTA、関係者、生徒多数出席のもとに、同校グランドで盛大に行われました。同教室は、昨年六月四百七十万円で着工し、鉄筋コンクリート二階建延百二十八坪の四教室で、うち一教室は準備室となつている。又室内の実験設備、地上観測設備などは地元民の寄附金でまかなわれており中学の理科教室としては県下一といわれている。



写真――完成した理科教室

不用品の売却

水道課では不用品を次の通り一般競争入札により売却しますので希望者（市内居住者に限る）は入札に参加して下さい。

入開札の場所　大分市水道課

入開札の日時　昭和三十二年二月二十二日午前十時

物件内容は次の通り

品名	数量
鉛管屑	〇、五屯
鋳物屑	五、〇屯
鉄屑	〇、五屯
鉛金屑	〇、一屯
古瓦斯管	一、四屯

税は納期内に

固定資産税第四期分は今年度最後の市税であります。一月二十八日（月末）が納期日となっていますからお忘れなく納期内に完納願います。これで本年度の税は全部完納したかどうか今一度確めて下さい若し疑問の点がありましたら徴税課へ御連絡願います。尚三月を年度末市税滞納整理強徴月間と定めて強力に滞納整理を行いますので、滞納のある方は早目に完納して下さるようお願いいたします。

徴税課

大分専門店会

チケット益金を奨学金に

一人に月千円を貸与

先ず今年は十人に

大分専門店会では、チケットの販売手数料を基金にして、公立高等学校への新入学生に奨学資金を貸与する制度をつくり、文部省に認可の申請をしている。

進学の春が目前に迫つたが、学資の不自由なため、やむなく希望を捨てねばならない人は誠に気の毒なことです。

現在県内でこれら恵まれない人に資金を出している機関が民間のものを含めて八つあるが、その大部分は範囲が限られており、大分市内のものでその恩恵を受ける機会を得たものは極めて少なかつたのです。

大分専門店会はチケット販売から生ずる益金を従来会の運営に投じていましたが、最近会員の間で需要者に対する利益還元として奨学資金に益金を支出してはという意見が出され、六十有余の会員が画期的な企であるとして全員賛同、去る二月五日発起人会が開かれた結果、「財団法人大分専門店会奨学育英会」として上田市長を理事長に選出し、四月から発足のできるよう今事務所にあてられた市教育委員会で手続を進めております

この会の設立によって経済的な理由から進学を断念しなければならなかつた生徒の何分の一かは希望が開かれることになつたわけですところでその要点は大体次のようになつている。

一、資格　大分市内に居住する公立の高等学校の生徒で人物学業共に優秀で経済的に不自由なもの（今年度は四月に入学する一年生のみ）

二、資金の月額　月一〇〇〇円

三、人員　凡そ　十人

四、資金の還付　奨学生は卒業まで資金を受けるが、卒業してから特別の者を除いては一ケ年後から一定の方法で償還する。

尚会では将来給費生の範囲をひろげたいと言つている。

（大分市教育廳総務課）

大分市、こぞつて「はえ」「か」の一掃に

立ち上る

大分市衛生組合連合会

大分市衛生組合連合会では十一日午後一時より商工会議所大ホールで市内各衛生組合長百余名が出席して、本年初の総会を開催、高橋会長、上田市長の挨拶についで来賓祝辞の後、事業報告及び議事に入り、活発な討論の上、連合会本年の事業として、大分市を理想的な衛生環境都市とする為に「はえ」と「か」のいない生活実践運動を全市民自らの手で実行に移して行くことを万場一致をもって決定しました。本運動もここに大きく一歩を踏み出すことになつたのですこれまでの「はえ」「か」撲滅の運動は、主として市内七ケ所の環境衛生モデル地区を中心としたもので、これ等のモデル地区では相当の成果を修めて来ました。地域社会の人々が組織的に、共同して実践するならば、至難な「はえ」「か」の撲滅も不可能なことではありません。又、最近市民の各界各層から、この運動は、一日も早く達成しなければという世論が起つて来たので、本年は、本運動の総仕上げの年として、これまでの知識と経験を生かして、この際、全市実践の体制に移して行こうとするものです。市民全体が衛生組合の組織の中で共同一致して、統制ある活動をすれば、待望の「はえ」「か」のいない生活の実現は決して不可能ではありません。

写真――衛生組合総会

そこで市は、組合と一体となり、

第一に、趣旨徹底の座談会を各衛生組合毎に開催して市民の理解と協力を求める。

第二に、越冬昆虫駆除

一、はえの駆除

さなぎとり

皆さんの御家庭で「はえ」はどこから飛びたつて食物や台所を汚しているか調べて「さなぎ」とりを行つて下さい。

「さなぎ」のいる場所と処理

便所の汲取口のある附近の土を約十糎（三寸）位堀り返して下さい

かつ色でつやのある「さなぎ」が沢山でてきます。これを集めて焼却する。

又、堀り返された土を肥桶に入れその中に水を加えてまぜると「さなぎ」が浮ぶのでこれをとつて、焼却することもよい。

野がめやごみだめ、ごみ箱の周囲や下の土も右の要領で「さなぎ」とりを一週一度行うと殆んど全滅させることができる。

第三に、この運動を、今後つづけて行く為に、各自で昆虫駆除に必要な薬剤費を毎月積立て、市の指導のもとに市民自ら共同して駆除活動を実施する。

ことになりました。

議事終了後、衛生組合連合会の本運動を貫徹する決意として、次の宣言を万場一致で決議し、今後一段と本運動に邁進することとなりました。

総会宣言

「はえ」と「か」のいない生活は国民生活健全化の基礎であり、我々の祖先が幾度びかこれを試み、然しながら、この運動こそは人類が熱望して已まないものであり、一度これを成就せんか我々の生活革命をもたらすに意義深い大事業であることを想起し、今こそ我々は同志互に手を取り不撓の努力と熱意を傾け、地域社会に於ける共同意識の昂揚と、自主積極的な実践活動の展開により、これが撲滅の偉業を達成し、以って生活環境の改善を図り、健康、明朗な、社会を建設せんとす。

右宣言す。

昭和三十二年二月十一日

大分市衛生組合連合会

しかも成し遂げ得なかった難事業である。

洋裁生募集

大分洋裁授産所（大分市中島三條）では四月九日入所の洋裁補導生を募集しています。同所は社会福祉法人大分縣福祉会経営の授産施設で、経費の都合で普通の洋裁学校に行けない婦女子の方に極めて安い経費で洋裁の補導と授産をしています。入所希望者は早目に同所に申込んで下さい。

社会福祉事業へ寄附

市社会福祉協議会では、次の方方から寄典返しに代えて金一封御寄附を戴きましたので、御芳志の程、本紙上をもって厚く御礼申上げます。

佐藤朝喜氏　六坊北九組
島津昌之氏　浜町北二組
伊藤朋男氏　大道町六丁目
横田政直氏　長浜町一組
秦　正夫氏　畑中
荒巻夕マ氏　田町
後藤登氏　畑中
後藤三郎氏　小物座町
池辺章之助氏　今津留東十二組
高橋忠彦氏　紺屋町一組
村上源助氏　浜町南
好木卓蔵氏　大津町四組
小野猛虎氏　中島四條
河野喜実氏　岩田町三丁目

又、旧正に次の方々から市の各施設に金品の御寄附を戴きましたので合せて厚く御礼申上げます。

安部幸氏　仲ノ町
神理教ほとぎ会　生石
南大分中学校生徒会　南大分
滝尾中学校生徒会　滝尾
みのり四Hクラブ
梶原秀教氏　竹田市
東国東郡国東町富来地区婦人会同青年団
犬飼町小福平婦人会
大在村青年団
大南町判田婦人会

昭和24年5月23日
（第三種郵便物認可）
第255号
大分市報
昭和32年2月16日

オルガンの贈物
山下清作品展の利益金で
大喜びの子供たち

大分合同新聞社では、先月トキハ、ホールで開催した山下清作品展の利益金三千万円でオルガン十一台と世界少年少女文学全集をそれぞれ贈り、その引渡式が十日トキハホールで盛大に行われました。長野合同新聞社長、平田トキハ社長、上田大分市長をはじめ各保育所、学校の代表及び関係者多数が出席し、長野社長からプレゼントのしるしとしてカーネーションの花を贈呈、平田社長の祝辞、上田市長のお礼の言葉があり、つづいて舞踊やマンガの早書など多彩なアトラクションで引渡式を終えました。

なお、長野社長は、このオルガンは子供さんに差上げるのですから子供さんに自由に使っていただきたい。このオルガンが本当に子供たちのオルガンになることを望んでいますと述べられ、又上田市長ンはこれに答えて、オルガンを持つている保育所もありますが、然しそのオルガンは保母さんのオルガンは最非子供のオルガンとして子供らに使わしていただきますとお礼の言葉を述べました。

写眞――オルガンの贈呈式

保育所児童の募集
申込は二十八日まで

市内九カ所の保育所では二月十一日から児童の入所申込を受付けています。この保育所は①両親が共稼で保護者不在のもの②母子家庭で母親が労働のため保護者不在のもの③両親が長期間にわたる疾病のもの④母親が自家労働をしているもの⑤生活保護世帯等の色々な事情からどうしても子供の保育に欠げるという家庭を対象としたもので満一才の乳児から満六才までの幼児を預ります。

申請書の受付期間は二月二十八日までですから入所希望の方は、市社会課又は希望の保育所に申込んで下さい。

なお市内九カ所の保育所は次の通りです。

生石、新桜町、浜町、大道、上野南大分、しらとり、わかば園、遺族会の各保育所

小口融資について

昭和三十一年中の大分市の小口融資は申込七七三件六、六〇三万円に対し、融資額は六八四件五、三九二万円に達し、零細企業者の資金需要が、依然さかんなことを示しております。

この制度は昭和二十七年四月に発足したのですが、それ以来の実績額では、申込みで三、二二四件の二億六、一五六万円、融資額では二五五〇件の一億九、九二六万円に上つております。

三十一年中の利用者を職業別に見ると、商業関係は五〇六名（延人員）で食料品関係九〇、サービス業五四、主食配給四四、燃料四三が多く、又工業関係一七八名中、建設業二三、製菓業三二、木工業二二、鉄工イモノ一〇の順となつております。

市商工課では昭和三十二年も前年の実績を上まわるよう努めておりますので、どしどし利用下さる様お願いいたします。

尚大口融資の制度もございますので、金融の問題で困つておられる方は、すすんで市商工課に御相談下さいます様御案内致しております。

無縁墓地改葬について

㈠兵庫縣尼ケ崎市西長洲墓地は都市計画を実施するため改葬することになりましたので、関係のある方は、昭和三十二年三月十日までに尼ケ崎市衛生局衛生課まで御連絡下さい。

㈡岡山縣新田市共同墓地は墓地廃止のため、又同縣倉島新田総待共同墓地は無縁墓地整理のため改葬することになりましたので関係者は二月二十日までに倉敷市役所民生部衛生課まで御連絡下さい。

九州一を誇る新大分駅舎
着工は来月五日から
来年新春に完成の予定

大分駅の新築工事は鉄鋼材の値上りでのびくとなっていたが、初めの案とは約半年遅れて、いよいよ来月五日から工事にかかることになりました。完工を予定どおり三十三年の新春に間に合せるため突貫工事で新築を急ぐことになっている。

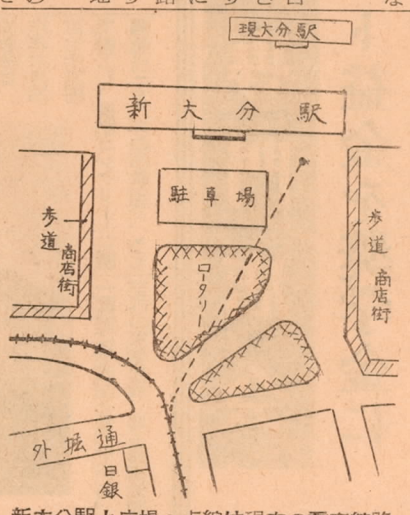
新大分駅舎は、鉄筋二階建で、左右両翼九十五米、総建坪千三百十坪、現駅の約四倍以上の大きさで、九州随一を誇る大駅舎となり一階を駅舎に二階三階を大鉄局に使用します。建設位置は鉄道線路を増設するため、現在の駅舎より約六十五米前方に出て、現在の地下道が駅の中心部にあたります。

又駅の中央には、間口二十五米の大ロビーがあって、朝の通勤時でも混雑することのないように設計されている。

駅前には歩行者を通行させない広い駐車場とロータリーを建設することになっているので、現在の電車線路も日銀の前から左にまがり中山銃砲店の前にのぼし、そこから乗車、下車をしなければなりません。

この工事費は約一億六千万円で、大分市としては、新築場所の土地と国鉄利用債六千万円の消化を引受けています。

この新大分駅は完成すれば、大分市の玄関となり、大分港、大分飛行場とともに陸海空の重要交通機関の一つとして関係者から期待されている。



新大分駅と広場・点線は現在の電車線路

「愛の餅」をどつさり
大喜びの各施設の人達

今年も旧正を迎えて、市立の各施設に、市内の各学校生徒会、婦人会、青年団をはじめ、市外の各種団体から「愛の餅」や「衣類」がぞくぞく届けられ、老人や子供たちを喜ばせている。

これまでに各施設や社会課に愛の贈物をされた団体は次の通りです。

◎王子町の神理教ほとき会から餅一、四〇〇個◎滝尾中学校生徒会から餅八一〇個◎南大分中学校生徒会から現金一、〇二五円と餅七七一個◎大野郡犬飼町長谷婦人会から餅五五〇個◎同戸上婦人会から五三五個◎滝尾校区婦人会から衣類と餅◎竹田市みのり四Hクラブから餅七五個◎東国東郡国東町富来地区婦人会と青年団から餅八〇〇個◎宇佐郡安心院婦人会から一、五〇〇個◎犬飼町小福平婦人会から餅九〇〇個◎大在村青年団から餅一一九個◎大南町判田婦人会から餅一一〇〇個◎大分合同新聞社から餅三梱◎大野郡清川村牧内地区婦人会から餅三梱

なお二月六日安心院町の婦人会がわかば園、清心園、春日園を訪問し「愛の餅」を贈りましたが当日は雨のため、合同新聞社がニュースカー「あかつき号」を慰問団に提供してくれるというひとコマもありました。

写眞――愛の餅に喜ぶ老人（清心園）と子供たち（わかば園）

母子福祉資金の借入申込受付始まる

昭和三十一年度第二次母子福祉資金の借入申し込みの受付を二月十五日から二十五日まで実施致しますので希望者は市社会課福祉係までお申込み下さい。

借入資格者は、配偶者のいない女子で、現に二十才未満の児童を扶養している人、父母のない児童又はこれに準ずる人で、貸付金の種類には生業資金、事業継続資金、支度資金の三種類があります。

生業資金は、新しく事業を始めるのに必要な資金で、配偶者のいない女子に五万円まで貸付ます。

事業継続資金は、現在の事業を継続するのに必要な資金で、配偶者のいない女子に三万円まで貸付ます。

支度資金は、就職に際して必要な資金で、配偶者のない女子と当人が扶養している児童、又は父母のない児童に一万五千円まで貸付けます。

なお、必要な書類は社会課に用意してありますので早めに申込んで下さい。

黄色い羽根の募金運動
二月末日まで実施

道路愛護運動〝黄色い羽根の募金〟が二月一日から末日まで行われ、大分市では一万本の割当があり、この募金は、道路工事に必要なトラックやグレーザーの購入に当てるのです。昨年はダンプカーとグレーザー各一台を購入しました。今年の計画では、募金と縣の補助でグレーザーを一台購入する予定です。

大分縣は道路が悪いという悪評を除くためにもこの募金運動は必要で、今一層皆様の御協力をお願いします。

× × ×

靖国神社の参拝案内

大分縣遺族連合会では、第十二回靖国神社参拝の募集を次の要領で実施することになりました。参拝の日程は二月二十七日から三月六日までの七泊八日の予定。旅行費は一人当り六、八〇〇円で、小児幼児ともに大人同様に取扱うことになつています。参拝希望者は、二月二十日まで、市社会課遺族係まで申込んで下さい。なお、旅行が長期間にわたりますので、参加希望者は健康な方であることに御注意下さい。

日赤募金の功勞者を表彰

昭和三十一年度の大分市日赤募金功労者三十三名の表彰式が二月十二日市議事堂で行われました。表彰された方々は次のとおりです。

㈠今まで日赤募金で功績のあった人でこんど解嘱された分区長

木本右之助氏　春日
佐藤重太郎氏　東大分

㈡分区目標額を完遂した成績の顕著な方

佐藤儀三郎氏　金池
清水　宝丸氏　荷揚
中村　勇氏　長浜
木本右之助氏　春日
矢野　数馬氏　大道
後藤　義男氏　八幡
阿部　房吉氏　神崎
河野　義夫氏　南大分
山村　高枝氏　滝尾
矢野　義彦氏　日岡
安部　マス氏　桃園校区婦人会

㈢分区内でトツプ完納をした町内

江崎留次郎氏　金池分区東新町
南原口玄二氏　荷揚分区南新地
江藤孔雲氏　長浜分区塩九升
牧貫　一氏　春日分区王子町一丁目
佐藤金馬氏　大道分区西新町
伊藤　英氏　八幡分区上白木
伊藤太作氏　神崎分区田の浦
西村政五郎氏　南大分分区南太平寺
加藤繁喜氏　滝尾分区片島
佐藤　東氏　東大分分区東原
牧　孫一氏　日岡分区向原

㈣特別社員の資格を持っている方で社員五十人以上をあつ旋した方

二宮三千百氏　金池分区上野北
木村　直喜氏　荷揚分区紺屋町
園田　直喜氏　荷揚分区荷揚北
清水　宝丸氏　荷揚分区城崎町

㈤社員のみで、三年間連続して早期に目標額を完遂した方

井上順一郎氏　金池分区金池町
牛島和三郎氏　金池分区天神町
津高　宝氏　荷揚分区本町
中村　勇氏　長浜分区長浜西
藤沢　胖平氏　日岡分区鼻高松

第二回 百日咳の予防接種
二月二十六日から実施

すでに始まつた百日咳の定期予防接種は、去る二月八日で第一回を終り、来る二月二十六日から、第二回が実施されます。

一、接種該当者は

1初回＝生後三カ月から六カ月までの乳児
2追加＝初回終了後十二カ月から十八カ月までの乳幼児

二、料金

1初回（三回）　一〇〇円
2追加（一回）　四〇円

三、日程

二月二十六日　桃園、日岡、東大分、津留、各小学校
二十七日　滝尾、金池、長浜各小学校
二十八日　春日、八幡、神崎荷揚、各小学校
三月　一日　中島、大道、南大分、各小学校

接種時間は毎日午后一時から四時まで。